

SINCE 1889

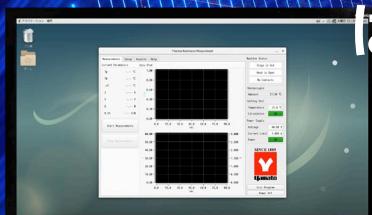


パワー半導体実装基板
熱特性評価・解析装置 TE100



“サブスク”

はじめました



パワー半導体実装基板
熱特性評価・解析装置
TE100



チラー(指定品) CFA302

パワー半導体基板および材料の
熱特性(熱抵抗)の評価をわずか30秒の測定で評価・解析

料金は毎月定額 40万円(税抜)
(チラー付)

いつでも解約できて、節税にもなる。
安心の事前デモ測定！

こんな方へオススメ！

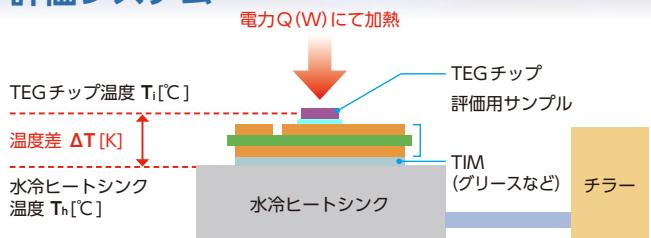
- 初期投資を抑えたい
- 毎月の経費で使用したい
- 購入予算はないが試したい
- TE100で熱特性測定の問題を解決をしたい

材料	問題点	解決策
セラミック基板	測定時間が長い	30秒で測定
伝熱材料・TIM材	バルクの加工が必要	モジュール構成で測定
ダイヤアタッチ接合材	単体評価がしづらい	単独で測定が可能

※ 測定値は熱抵抗になります。(詳細は右にて説明)
※ 測定値を比較評価する装置です。

- パワーデバイス基板の熱特性(熱抵抗)の評価装置
- ISO4825-1:2023に準じ評価
- モジュール構造による放熱特性の評価が可能
- 基板の個別材料の放熱特性の測定評価が可能

評価システム



- 1) TEGチップに電力を供給して加熱する一方、チラーを使ってヒートシンクを冷却する。
- 2) TEGチップの測定温度とヒートシンクの温度の差を求める。
- 3) 热抵抗値 $\approx 1 R_{th} [K/W]$ に換算。

実効的な熱抵抗 $R_{th} = (T_i - T_h) / Q = \Delta T / Q$

※ 1 チップ温度とベースのヒートシンク表面温度の温度差を、チップに投入した電力で割ったものを熱抵抗と定義しています。

サブスク費用(チラー付き) 事前にお客様サンプルで結果が得られた場合に限り、サブスク開始できるので安心。

40万円(税抜)/月

- 契約期間: 月契約(自動更新)
- 契約手数料、解約手数料は無料です。

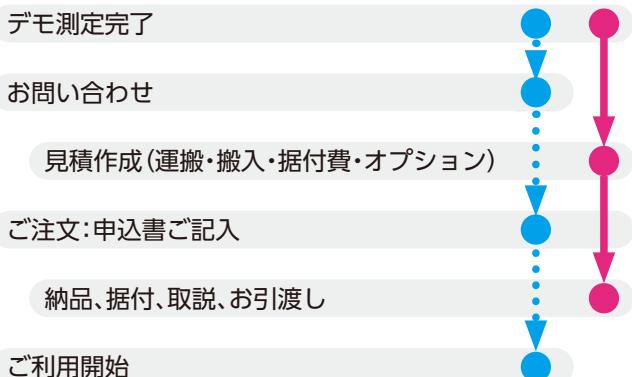
- 据付費、運搬費等別途料金が発生します。(裏面参照)
- 機器の所有権は弊社にあり、機器の買取はできません。

※ 本体のみの手配は出来ません。本体とチラーのセットです。消耗品は定額料金に含まれません。

ヤマト科学株式会社

サブスクご利用の流れ

事前にお客様サンプルの測定を実施して頂き、結果を得られた場合に限ります。



契約期間終了・途中解約時の流れ

途中解約はご連絡いただきました翌月末にて解約手続きをさせていただきます。月単位での契約になりますので、途中解約の場合でも日割り計算はいたしません。

消耗品・カスタマイズ・備品の準備

TEGチップ(SiC micro heater chip)

型式	TEGチップ
発熱密度	1kW/cm ²
最大投入電力	約250W
昇温速度	1.4 × 10 ⁴ K/sec
サイズ	W5 × D5 × H0.35mm
価格(税抜)	¥150,000

詳しくはこちら



* 10枚/1式の梱包となります。

- TIM材、ヒートシンク、サンプル加工などのご相談は別途承ります。
- ヒートシンク交換型のサブスク機も準備できます。
- モニター、キーボード、マウス、USBメモリー(128GB以下)は付属していません。

修理時の流れ

装置の故障時は、ご依頼いただいた弊社営業または販売店に修理依頼ください。サービスより内容確認や訪問予定のご連絡をさせていただきます。

* 基本無償修理となりますがお客様の不注意による故障、破損は有償扱いになります。

定額料金に含まれるもの

- 本体使用料金
本体TE100+チラーCFA302+接続備品
- 修理作業費(使用部品費も含む)
- 据付後の技術支援(Webサポート)

定額料金に含まれないもの

- 据付費用、運搬費 20万円(税抜)
- 撤収費用、運搬費 20万円(税抜)
- 通常使用以外の故障(発生時)修理費
- 定額料金に記載の無い内容(発生時)
- 消耗品(TEGチップなど)



Q 契約手数料や、解約手数料はかかりますか？

契約、解約手数料はいずれも不要です。据付費と月々40万円(税抜)のご利用料金になります。

関連規格 ISO 4825-1:2023

Fine ceramics (advanced ceramics, advanced technical ceramics)-Test method for thermal property measurements of metalized ceramic substrates - Part1: Evaluation of thermal resistance for use in power modules.



ISO公式HP <https://www.iso.org/standard/80379.html>

注意

本カタログに掲載された製品の仕様・性能数値は、一般的な使用条件における、ユーザーガイドとして提示しています。
ご使用の際は、取扱説明書の内容をご理解いただき、正しくご使用ください。取扱説明書の記載使用条件を外れて使用され、人的・物的損害が発生しても、当社はその責任を負いかねますのでご注意ください。

●仕様および外観、価格は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。●製品カラーは、撮影・印刷インキの関係で実際の色と異なって見えることがあります。●価格には、消費税が含まれておりません。

●記載されている会社名、製品名およびロゴは、当社または各社の商標および登録商標です。本文中に「TM」、「®」は記載していません。

SINCE 1889



科学・技術の未来のために

ヤマト科学株式会社

本社 〒104-6136 東京都中央区晴海1-8-11晴海トリトンスクエアY棟36階

お客様総合サービスセンター

0120-405-525

受付時間 9:00~12:00, 13:00~17:00 土日祝除く

ヤマト科学ウェブサイト

www.yamato-net.co.jp

メールでのお問い合わせは、ヤマト科学ウェブサイトより受付しております

<国内営業・サービス拠点>

札幌 (011)204-6780	仙台 (022)216-5701	前橋 (027)280-4650	筑波 (029)852-3411	埼玉 (048)642-2569	千葉 (043)241-7085	上海 重慶 北京 サンノゼ
東京 (03)5827-3525	東京西 (042)352-3211	川崎 (044)540-3751	横浜 (045)828-1631	厚木 (046)224-6911	長野 (026)291-6001	広州 西安 潘陽 テュセルドルフ
静岡 (054)653-0510	名古屋 (052)202-3051	北陸 (076)443-8603	滋賀 (075)343-7201	関西 (06)6101-3112	広島 (082)221-0921	長沙
山口 (083)974-4760	福岡 (092)263-7550					

Copyright© Yamato Scientific Co., Ltd. All Rights Reserved.

このカタログの記載内容は2026年1月現在のものです。

お問い合わせは、信用とサービスの行き届いた当店へ

Cat.No: C2040A